

## 令和4年度決算見込み概要について

### 1 被保険者について

府中市の人口は減少傾向で、被保険者についても、後期高齢者医療制度への移行及び社会保険の適用拡大に伴い、減少が続いている。

年齢階層別では、被保険者数に占める65歳から74歳の方の割合が増加傾向となっている。

### 2 歳入について

国民健康保険税の課税状況等については、被保険者数は減少したものの、課税対象の所得が増加したことから、決算額は令和3年度に比べ増額となったが、各市の医療水準、所得水準、被保険者数に応じて東京都に納付する国民健康保険事業費納付金が約3億8千万円の増額となったことなどから、一般会計からの繰入金約39億円と前年度から約3億6千万円の増となった。

### 3 歳出について

保険給付費は、年々増加をしていたが、令和4年度は令和3年度から約1億5千万円の減となったが、各市の医療水準、所得水準、被保険者数に応じて東京都に納付する国民健康保険事業費納付金が、約3億8千万円の増額となり、歳出全体では、前年度から約2億円の増となった。